

# 猪苗代中学校 体育館建設へ!!

**賛成討論!**

農産物の高品質化付加価値向上支援事業を持続可能にし、品質向上を図る予算を盛りこむことを求め、賛成。



令和5年度完成に向け着工される

## 統合中学校屋内運動場

建設工事等5億300万円

旧校舎解体、体育館（解体・建築）、スクールバス購入のほか、統合中学校整備に係る経費。

**続くコロナ対策!!**

## 令和4年度の新型コロナウイルス対応の事業

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業  
※以下の事業に充当、執行されます。財源の一部は国からの補助金です。

### 消防防災

- 避難所におけるコロナ対策（162万5千円）  
△エアコン、ファンヒーター、パーテーション、サーキュレーター（空気を循環させるもの）等購入
- WEB会議環境整備（117万5千円）  
△タブレット端末、スクリーン等購入

※（ ）は総事業費

### 農業の振興

- 米のリノベーション推進（2,460万円）  
△5ページ《農林水産業費》
- そばの里推進（330万円）  
△プレミアム付き新そば券を発行
- 農産物の高品質化付加価値向上支援（280万円）  
△出荷農産物に使用する「未来の夢堆肥」購入代等の支援
- 緑の村振興対策（1,200万円）  
△緑の村魅力創造事業の実施と年間パスポート購入支援

### 商工観光業の振興

- 町民応援商品券（7,400万円）  
△町民1人5,000円の商品券配布
- プレミアム付き商品券発行（1,220万円）  
△5ページ《商工費》
- 町内周遊促進（2,425万5千円）  
△二次交通運行、プレミアム付旅行券発行等

### 窓口での申請

- 申請書作成支援システム整備（256万1千円）  
△各種届出・申請時の記載事項の自動入力等システムの導入

### 小・中学校

- 小学校タブレット端末整備（1,683万円）  
△5ページ《教育費》
- 学校における感染症対策（145万円）  
△小中学校の消毒液等の購入

### こども園

- こども園ICT化（1,430万円）  
△園務支援システムの導入
- こども園感染症対策（138万4千円）  
△こども園の消毒液等の購入

### 和みいな

- 図書館パワーアップ（160万1千円）  
△閲覧図書の新規購入

歳入は、新型コロナウイルス感染症による景気低迷、米価の下落等により、自主財源の根幹である町税の確保が厳しい状況だが、徴収率向上に努め、負担の公平性を担保する。  
歳出は、統合中学校整備事業及び少子高齢化に伴う義務的経費の増加が見込まれる。内部管理経費の節減や事務事業の効率的な執行に努め、臨時の経費も事業の効果と緊急性を最重点に選別し、事業費の圧縮を図った。  
令和4年度末の町債現在額は、前年度比約1億6,500万円減の約86億5,800万円を見込んでおり、今後も安定した財政基盤を確保し、可能な限り起債額を抑制する。

総額は86億円

の減額

令和4年第2回定例会は3月1日から3月10日まで開催され、初日に正副議長の辞職により、新たな正副議長が選ばれました。町長から提出された議案は、令和3年度補正予算10件、令和4年度当初予算11件、条例一部改正が5件、指定管理者の指定1件であり、すべて原案のとおり、全会一致で可決しました。  
また、人権擁護委員候補者の推薦に係る案件1件についても、異議のない旨答申することに決定しました。  
議員提出議案1件が提出され、全会一致で可決されました。  
一般質問は5人の議員が行いました。

### 【一般会計予算の概要】

#### 『歳入』

町税2.3%減!

個人町民税は景気低迷、米価下落等により減額、法人町民税は巣ごもり需要により一部業種が堅調であった。固定資産税は土地及び償却資産の課税標準額が下がったことなどにより大幅な減額。

国庫補助金は新型コロナ対策等により増!

町債発行は予算総額の10%以内！

統合中学校整備事業で3億4億5,600万円を発行。前年8億5,600万円などで、合計6億3,100万円など、町道長寿命化事業で2億8,000万円、町道側溝改修工事、ほか、総合体育館LED化や住宅事業。

町道の維持関連事業に1億3千万円  
1億5,330万円  
こども園の運営費に  
1億5,330万円

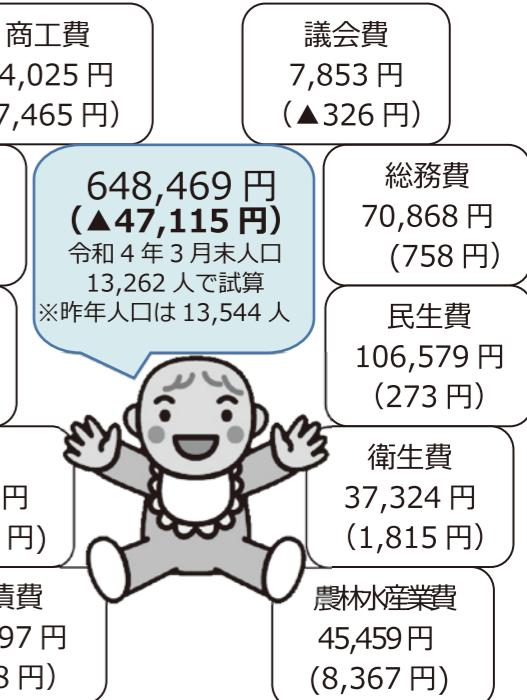
学校通学路維持修理工事（区画線設置）、町道側溝改修工事、舗装維持修理工事ほか、猪苗代幼稚園解体工事、猪苗代幼稚園解体工事、務・バス運行管理業務委託、旧業

地域おこし協力隊活動事業に  
7,400万円  
3,700万円  
町営住宅改修工事に  
5,000万円  
エレベーター改修工事。桜ヶ丘住宅10号棟長寿命化・

度比で4億2,350万円を減額

布、使用期間は7～9月。  
町民1人5千円の商品券を配布、

### 町民一人当たりの主な使い道（一般会計）



※（ ）は昨年度対比